

- 1 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？
① 和室 ② 土間 ③ 茶室 ④ 洋室
- 2 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
① 狩野正信 ② 雪舟 ③ 狩野元信 ④ 如拙
- 3 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？
① 北山文化 ② 天平文化 ③ 国風文化 ④ 東山文化
- 4 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？
① 観応の擾乱 ② 明応の政変 ③ 応仁の乱 ④ 享徳の乱
- 5 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
① 中継貿易 ② 勘合貿易 ③ 朝貢貿易 ④ 南蛮貿易
- 6 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？
① 山城国一揆 ② 正長の土一揆 ③ 一向一揆 ④ 土一揆
- 7 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
① 足利義満 ② 後醍醐天皇 ③ 足利尊氏 ④ 北条高時
- 8 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
① 世阿弥 ② 雪舟 ③ 一休宗純 ④ 観阿弥
- 9 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 万葉集 ② 新古今和歌集 ③ 古今和歌集 ④ 拾遺和歌集
- 10 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
① 一揆 ② 徳政 ③ 分国法 ④ 寄合
- 11 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
① 五島列島 ② 佐渡島 ③ 種子島 ④ 沖縄本島
- 12 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
① 執権 ② 評定衆 ③ 管領 ④ 探題
- 13 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
① 足利義政 ② 足利義満 ③ 足利尊氏 ④ 足利義持
- 14 室町幕府が、中国の明と行っていた貿易のことを何という？
① 南蛮貿易 ② 日宋貿易 ③ 朱印船貿易 ④ 勘合貿易
- 15 観阿弥・世阿弥の父子を保護し、能が芸術として大成する後ろ盾となった室町幕府の第3代将軍は誰か？
① 足利義教 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利尊氏



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	和室 は、床の間という芸術品を飾る空間や、畳という天然素材の床材を備えた部屋です。		1 和室	☐
2	雪舟 は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		2 雪舟	☐
3	東山文化 は、禅宗の影響を強く受けているのが特徴です。		4 東山文化	☐
4	応仁の乱 は1467年に始まり、約11年間にわたって京都を舞台に繰り広げられた戦いです。		3 応仁の乱	☐
5	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく 中継貿易 を行いました。		1 中継貿易	☐
6	一向一揆 は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		3 一向一揆	☐
7	後醍醐天皇 は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		2 後醍醐天皇	☐
8	観阿弥 は、独自の工夫を加えて演劇性を高め、息子である世阿弥とともに「能楽」という日本の伝統芸能を大成させました。		4 観阿弥	☐
9	万葉集 は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		1 万葉集	☐
10	土一揆において農民たちは「 徳政 」を要求しました。		2 徳政	☐
11	沖縄本島 を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		4 沖縄本島	☐
12	管領 は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。		3 管領	☐
13	足利義政 は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		1 足利義政	☐
14	勘合貿易 は、倭寇の取り締まりを条件に明との間で行われた公貿易です。		4 勘合貿易	☐
15	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。		2 足利義満	☐

言えなかった用語ノート